

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 025-382-4689

年度	令和元年度
施設名	江南区郷土資料館
所管部・課	江南区産業振興課
施設の設置目的	江南区の歴史資料、民俗資料その他資料を保存・公開することにより、市民の歴史及び文化に対する理解を深めるとともに、市民文化の向上に資する。

当初予算(千円)	当初人員(人)	作成日	R1.7.2
歳入	45	正職員	0
歳出	3,518	非常勤	2
		修正日	
		評価日	

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H28実績	H29実績	H30実績	R1目標					R1結果
1	市民	入館者数の目標数達成	年間入館者数20,000人以上(単位:人)	16,766	20,834	21,052	20,000	22,380	過去3か年の実績数の平均(千人未満切り上げ)	江南区郷土史講座、歴史講座、収蔵品を活用した企画展、江南区俳句展 など	展示系の企画展会期中に、関連する講演会やパネルディスカッションを開催し、多くの利用者に喜んでいただけた。	A:達成(優)
2	市民	設置目的に合致したサービスの提供	小・中学校来館(出前授業)数 年12校以上(単位:校)	7	15	14	12	16	過去3か年の実績数の平均	江南区校長会等での事業紹介、区内小学校への社会見学サポート(江南区郷土史学習支援事業)を実施	「江南区郷土史学習支援事業」を活用した来館だけでなく、区外小学校からも社会見学の需要があった。また、出前授業の要望も増加している。	A:達成(優)
3	市民	子ども向け講座の充実	年間開催数4回以上(単位:回)	4	4	4	4	4	歴史・伝統の継承	夏休み等学校の長期休暇に合わせて体験教室(土器づくり・火おこし等)を開催	昔のおもちゃ遊び、夏休み・冬休みの子ども体験教室を開催。春休みの教室は新型コロナウイルスの影響で中止となった。	B:達成
4	業務	他施設との連携	他施設との年間共同開催2件以上(単位:件)	3	3	2	2	2		新津美術館移動展、文化財センター企画展等の開催	新津美術館移動展の開催により、江南区にも芸術作品を身近に感じていただけた。その他、文化財センターとも連携して企画展を開催した。	B:達成
5	業務	安全確保体制の確立	資料館単独防災訓練年1回以上実施(単位:回)	1	1	1	1	2	資料館単独で防災訓練を実施	防災訓練の実施	利用者の安全と文化財の保護を意識して、計画的に訓練を実施した。	B:達成
6	人材	スタッフの研修	資料館内研修会 月1回以上実施(単位:回/年間)	14	13	13	13	12	常設展示の解説等に役立つため、研修会を実施	古文書勉強会・視察研修など	新型コロナウイルスの影響で、3月に開催を予定していた古文書勉強会をやむを得ず中止としたため、目標未達成となった。	C:未達成
7												
8												
9												
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
「水と土のあゆみ」をテーマに、江南区の歴史・文化をより多くの市民に知っていただける施設を目指します。そのために市民の方が来館された際により知識を深められ、満足していただけるような資料館づくりを進めます。	貴重な資料の寄贈などもあり、江南区ならではの企画が実現できたことで、入館者数の増加に繋がったと分析する。次代への歴史文化の継承においては、区内小中学校の来館をサポートする「江南区郷土史学習支援事業」が有効であった。職員及びボランティア向けの学習会や他施設視察研修を充実させたことで、ガイドサービスが向上し、「江南区郷土史学習支援事業」を活用した学校のアンケートでも、高評価をいただくことができた。3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座を中止するなど影響を受けたが、全体として目標は概ね達成することができた。今後は、利用者への安全を確保しながらも満足いただけるサービスを提供できるよう努める。